

天城小だより

令和7年6月25日

校長 加藤 有紀子

雨降りの季節になりました



6月の和名は「水無月」ここに使われる「無」は「の」を意味し、「水無月」とは「田んぼに水を引く月」を由来とし、「水の月」という意味があります。

田植えの終わった田んぼに月あかりがゆらゆらと映っている、この時季だけの風景が私は大好きです。しかし地球温暖化等の影響だといわれていますが、台風到来や線状降水帯による短時間の記録的豪雨など、異常気象による不安定な天候が増加傾向にあります。また、連日30度を超える気温となり、熱中症対策も欠かせません。今後もこれまでの経験にないような天候不順も、起こるものと思われます。

荒れる予報が出されている際は、「すぐーる」の着信を気にして頂けると助かります。 子供たちの命を最優先に考え、様々な対応へのご協力をお願いすると思いますが、ご 理解頂きたいと思います。よろしくお願いします。

大切なことはたてい面倒くさい



NHK の番組でスタジオジブリで有名な 宮崎駿監督の特集を見たことがあります。『風立ちぬ』のア

ニメーション制作に約2年の時間をかけ、300人のスタッフを動かしながら、1500に及ぶカットを1カット1カット仕上げて映画を完成させたそうです。中にはわずか4秒のカットを描くのに1年3ヶ月の月日をかけたとか・・。

宮崎監督は作品を描く時、ずっと独り言をブツブツ言いながら描いてるのです。「ああー面倒くさい!本当に面倒くさい!」「面倒くさかったらやめれば?」「うるせえ」気持ち、わかります。

しかし、こんなことも言っています。「面倒くさいっていう自分の気持ちとの戦いなんだよ」「世の中の大事なことって、たいてい面倒くさいんだよ。けれど、面倒くさくないところで生きていると、面倒くさいのはうらやましいなぁと思うんだよ」

人は面倒くさいと感じた時に取る行動は2つです。『めんどくさいからやらない』『めんどくさいけどやる』例えば、毎日学校へ行くこと、分からないことを調べること、話を聞いてあげること、感謝の気持ちを伝えること、相手の気持ちを想像すること・・少し考えてみると、大事なことは確かに面倒くさいかもしれません。しかし、自分にとって大事なことならば、価値のあることならば、向き合っていきたいと思います。そして、大事なことが自分に託されているのだと思えるのなら、それは幸せなことかもしれません。子供のころは自分にとって「大事」だとか「価値のあることだ」など、まったく考えて行ってはいませんでした。大人になって気づくものかもしれませんが、子供たちが『めんどくさいけどやる』を選んで頑張っている姿をたくさん応援したいと思います。

裏面もご覧ください

月行事予定

		7 月			8 月
1	火	全学年6校時なし SC	1	金	
2	水	通学地区会 集団下校	2	土	
3	木	縦割り活動	3	田	
4	金	SSW	4	月	
5	土		5	火	
6	日		6	水	
7	月		7	木	
8	火	クラブ	8	金	
9	水	社明啓発グッズ贈呈式 PTA運営委員会	9	土	
10	木	4年社会科見学	10	日	
11	金	地区P理事会	11		山の日
12	土		12	火	閉庁日
13	田		13	水	閉庁日
14	月	保護者面談 特4*この週は下校13:10	14		閉庁日
15	火	保護者面談 特4	15		閉庁日
16		保護者面談 特4 心の時間 4,1,5年プール	16	土	
17	木	保護者面談 特4	17	田	
18	金	保護者面談 特4 3,2,6年プール	18	月	
19	土		19		
20	日		20	水	
21	月	海の日	21	木	
22		1,5,4年プール	22	金	
23	水	終業式	23	土	
24	木	夏季休業~8/25(月)	24	日	
25	金		25	,	SC
26	土		26		始業式 * 3時間授業。下校11:30
27	田		27		ステージ会 1,2年生発育測定
28	月		28		3,2,6年プール
29	火		29		4,1,5年プール SSW
30	水		30	土	
31	木		31	日	

資源回収へのご協力ありがとうございました

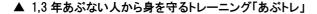
6月7日(土)に資源回収を行いました。地域や保護者の方々のご協力により、当日の収益は、74,660円となりました。次回は、12月6日(土)に予定しています。

また、国道沿い駐車場の資源回収小屋と、児童昇降口付近のアルミ缶回収袋へのご協力もありがとうございます。こちらの回収収益金は、12 月から5月末までの半年で、197,510 円でした。子供たちのために、有効に使わせていただきます。

地域の素材や人々に支えられての体験的な学習

本校では、総合的な学習、社会科、生活科、クラブ活動などの様々な場面で地域の方々の協力を得て、地域のことを体験的に学ぶ機会を設定しています。おかげさまで、子供たちは、五感を使って地域の良さを感じています。地域の自然、素材だけでなく、人との交流を通しての天城の良さも感じています。子供たちが地域に誇りをもてるように、これからもお願いします。







▲ 6年総合「しろばんばの里巡り」

